



平成 23 年 10 月 19 日(水) 埋立地被覆テント内で現地復旧作業に着手

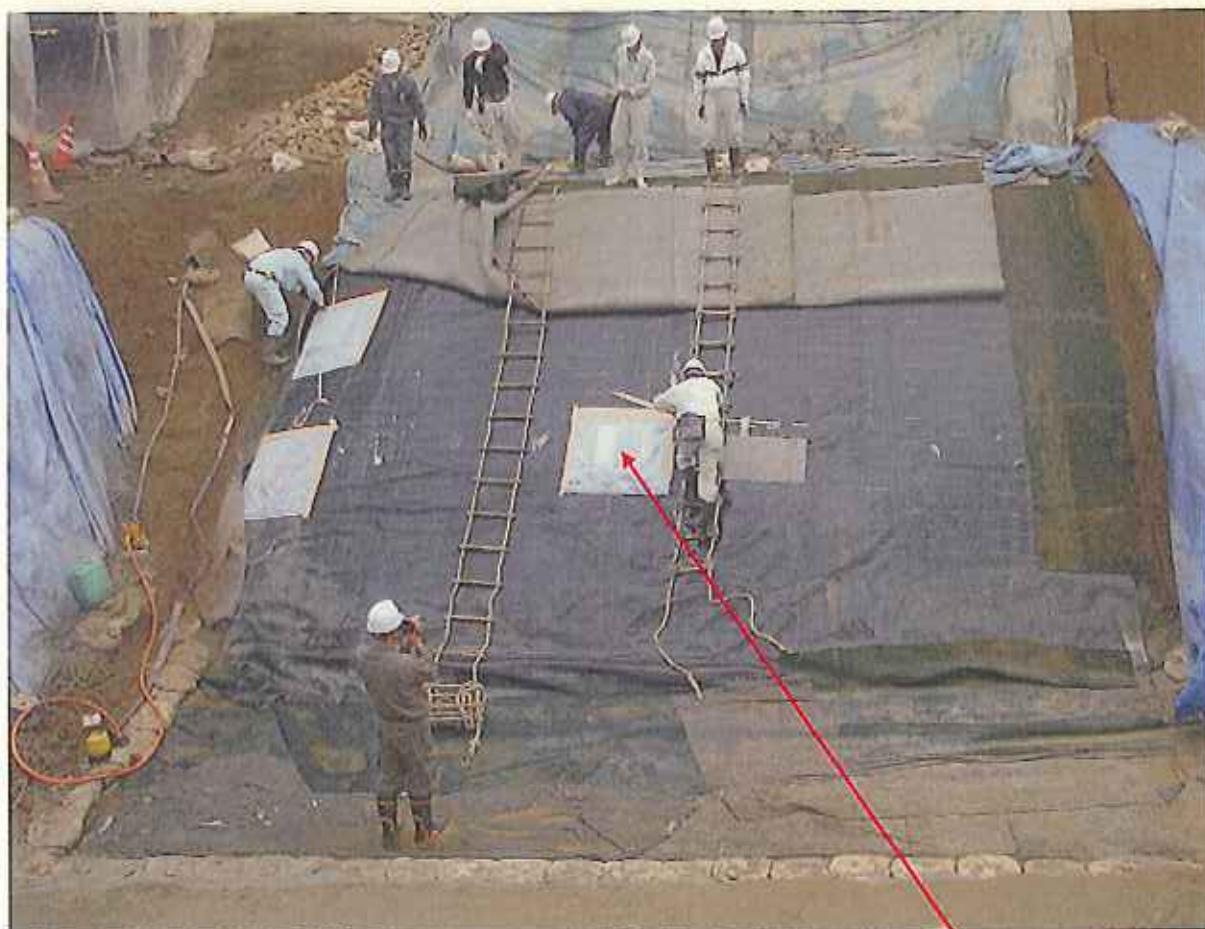


同日(10/19)

修復用遮水シートの厚さを検査 合格(規定値 1.5mm 以上)



同日(10/19) 遮水シートの熱溶着力(溶着部分の引張検査)を検査 合格(規定値 80N/cm 以上)



同日(10/19) 現地復旧作業前 遮水シートの修復対象部分の露出作業 原因箇所(電極交点部分)



同日(10/19) 前葉の原因箇所(電極交点部分)の下層不織布の状況 損傷等異常なし



同日(10/19) 環境整備課による前葉の原因箇所(電極交点部分)の下層不織布の状況確認



同日(10/19) 安全管理委員による前葉の原因箇所(電極交点部分)の下層不織布の状況確認



同日(10/19) 下層不織布に損傷等異常なしを確認したため、修復用遮水シートの熱溶着を開始



同日(10/19)

前業の修復用遮水シートの熱溶着状況



同日(10/19)

前業の熱溶着後、更に押し出し溶着を実施



同日(10/19) 修復用遮水シートの熱溶着及び押出し溶着後、負圧試験を実施 合格(-6.7kPa 10秒保持)



同日(10/19)

上層遮水シートの修復完了



同日(10/19)

上層遮水シートの表面を洗浄し、他の表面も確認

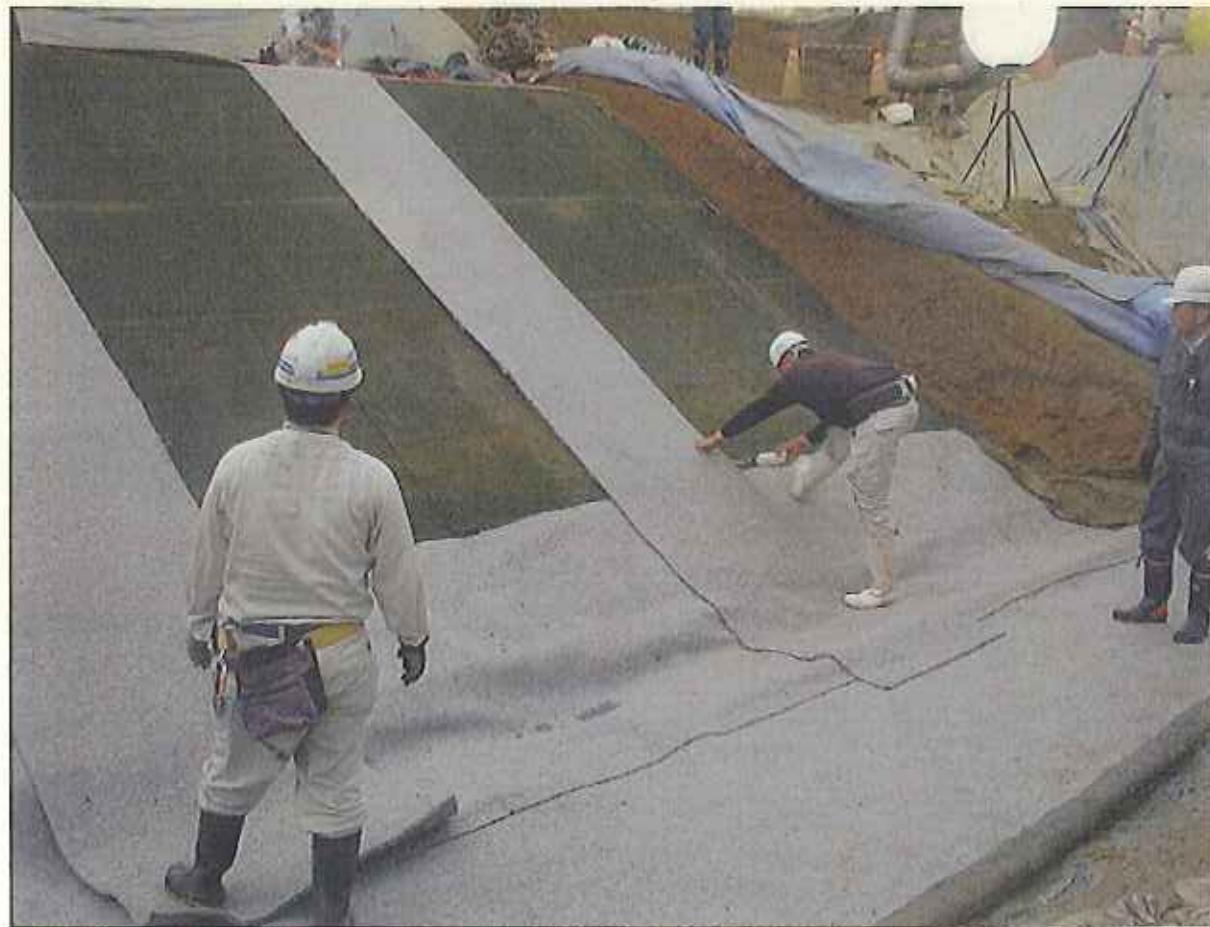


同日(10/19)

原因箇所の下隣りの電極交点部分を確認　圧迫跡等異常なし



同日(10/19) 前葉の原因箇所の下隣りの電極交点部分のアップ 圧迫跡等異常なし



同日(10/19) 上層遮水シートに異常なしのため、不織布の修復を開始



同日(10/19)

遮水工一式の修復完了



平成 23 年 10 月 20 日(木)

保護土施工の状況



同日(10/20)

前葉の保護土施工の状況

圧力分散に注意し、慎重に良質の砂を敷設